

## 0 自己紹介と福祉楽団について

### 1 恋する豚研究所（千葉県香取市）

- ① 地域をちょっと元気にしたい。  
障害のある人にきちんとした給料を払いたい。
- ② サービス種別 就労継続支援A型（障害者総合支援法）
- ③ 養豚、加工、販売それぞれのこだわり。
- ④ 福祉を売りにも言い訳にもしない。  
・商品や建物に「福祉」の表示はない。
- ⑤ どう売るかの戦略が大事
- ⑥ 地元の産業と結びつけることが大切（コミュニティ経済）

### 2 多古新町ハウス（千葉県多古町）

- ① 地域の課題をまるごと受ける。
- ② 地域の課題は複合的に存在する。ワンストップで受ける。
- ③ 高齢者のデイ、ショートステイ、子どもの放課後デイ  
寺子屋、配食、訪問介護、居宅介護支援、相談支援、下宿…

### 3 地域ケアよしかわ（埼玉県吉川市・吉川団地）

- ① シャッターの多くなった団地をどうにかしたい。
- ② 共有スペースの活動から見えてきた地域の課題

### 4 栗源第一薪炭供給所（千葉県香取市）※2016年度事業

- ① 山が荒れてきている。どうにかしたい。
- ② 自伐型（小規模）林業の可能性
- ③ 日本版ケアファームを模索中（制度収入と農業収入の複合）

### 5 アクションの基本的な考え方

- ① 私たちの仕事は地域の中にある。  
→ ないものは自分たちでつくっていく。  
→ 行政や補助金に頼らない（依存しない）仕組みをつくる。
- ② 自分の「分野」という枠をつくらないこと。（概念を先につくらない）  
→ 枠を超えたときイノベーションがおきる。
- ③ 地域での生活（生業）は、さまざまな要素から成り立つ。  
… 昔は大豆から味噌までつくっていた …地域の文化、風習
- ④ 産業化によって高度に分業化された社会を統合させる働きが必要  
… 福祉職、介護職の役割 …可能性
- ⑤ 活動のベースは「信頼」

※拙著論文：週刊社会保障 2014年6月30日号

クリエイティブなケア実践の時代へ：「ケアの六次産業化」という視点

※参考図書：広井良典著「ケアを問いなおす」ちくま新書

イヴァン・イリイチ著「シャドウ・ワーク」岩波現代文庫

ロバート・D・パットナム著「孤独なボウリング」柏書房